

〈実践活動発表〉「親が変われば、子どもも変わる」運動活動発表

① 「伝統文化の体験…絆を深める」

子育てグループ「ポパイ」(銚田市)

活動のねらい

各種活動を通し、親としての生き方を振り返り、地域社会での生き方・ルールなどを姿で教えることの大切さを再認識し、子ども達の「自ら育つ力」を認め、将来に夢と希望を持てる集団の育成を図る。



活動の概要

(1) 手作り遊び道具づくり(竹ポツクリ)・こんにやくづくり

自然との共存の面白さと人間の創意によって工夫された遊具の制作など、自然界にある物を活用しての生活の大切さを知ることができた。

(2) 子育て講演会

子育ては、子どもの伸びようとしている芽をじっと見守り、賞賛することによりさらに意欲的な行動が見られ、教えるよりは育てることが大切であることを学ぶことができた。「子育ては辛抱することである。」

(3) もちつき大会・凧づくり体験

「食・民俗」に関する日本の伝統文化を体験しながら、家族・地域・小学生との絆を深めるなど、古くから伝えられた日本人の知恵の素晴らしさ、いろいろな人との出会い、お互いの心の交流や共同作業の楽しさを再認識することができた。

② 「共に育つ場 育てる場」

チャイルドガーデン(水戸市)

活動のねらい

- ・「近所のおばちゃんの家」に遊びに行くような感覚で集い、親子で遊んだり話したりすることで、孤立感をなくし、たくさんの人に見守られている安心感をもって子育てをする。
- ・親子のコミュニケーションを深めるために、子守唄や絵本の素晴らしさを学び、日々の生活に生かしていく。

活動の概要

(1) 心のオアシス「親サロン」

スタッフ1名がファシリテーターとして話し合いの進行やサポート役を担い、参加者のニーズに合わせたテーマに沿って、それぞれの体験や知識、考えを語り合う場を設けてきた。子育てについての多様な価値観に触れ、子どもを捉える視野を広げるような話し合いを重ねてきている。

(2) 絵本で心を豊かに

有田道子氏(魔女おばさん)を招き、親子への読み聞かせ及び講話をしていただいた。「よい絵本とは?」「どう読み聞かせたら?」という知識や技術の獲得だけでなく、母親自身が絵本の面白さやメッセージ性に気づき、絵本の魅力を実感した。

(3) 「子守唄」で親子の絆を深めて

スタッフが子守唄についての講話と唄の紹介・実演を行った。実際に聴いて歌ってみて、その心地よさを実感できた様子だった。正しく上手に歌うことよりも、親が生声で歌ってあげる大切さに気づき、まずは親が楽しむ、それが子どもの楽しさにもつながることを認識する機会になった。



〈演奏発表〉

Let's Swing Jazz!

東海村立石神小学校 Little Blue Stars

Little Blue Starsは、今から10年ほど前に誕生した。メンバーが少なくとも合奏の形態が可能なビッグバンドのスタイルをとり、現在に至っている。子どもたちの人気は高く、スタート時には10数名だったメンバーが、年々増加し、現在4年生から6年生の総勢56名で活動しており、毎日の放課後や休日の練習を通して、技術の向上を目指している。

ジャズのスタンダードから現代のニューミュージックまで、その分野は幅広く、ジャズの楽しさを皆さんに伝えられるよう、日々、部員のチームワークを大切に練習に励んでいる。

